

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Class period	2018/04/05 ~ 2018/07/24		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201805810030A5	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	桃木 悟 / Momoki Satoru, ミテイ		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	桃木 悟 / Momoki Satoru		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	桃木 悟 / Momoki Satoru		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目, 大学院科目[機械], 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Target students	機械工学コース		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	momoki@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Instructor office	熱エネルギー工学研究室		
担当教員TEL / Tel	095 - 819-2528		
担当教員オフィスアワー / Office hours	火曜日、16時10分 ~ 17時40分		
授業の概要及び位置づけ / Course overview and relationship to other subjects	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し、自主的に知的活動に取り組み、指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学、とりわけ機械工学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に、それを見につけたからこそ出来る課題の発見、調査、検討そしてその結果に関する口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) 他者とのディスカッションや文献調査を通じて思考を高めることができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Grading	・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性、予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか、コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか、話し方は適切か、図表が適切に配置されているか、図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか、文脈は正しいかなど)		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review	授業において指示する		
キーワード / Key word	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites, etc.	なし		

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り 組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、 担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室） にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support_ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks(URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	個人IDと学内システムへのログイン等、必携PCの活用に関するガイダンス
第2回	シラバスと成績評価基準の説明、グループ分け、自己紹介(前半20名) 文献・資料の探し方、図書館ガイダンス(後半72名)
第3回	情報セキュリティに関する講義
第4回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス(前半20名) シラバスと成績評価基準の説明、グループ分け、自己紹介(後半72名)
第5回	関数電卓の使い方、単位・誤差と有効数字の概念の説明
第6回	レポートの書き方・提出のルール、プレゼンテーションの説明
第7回	機械工学の構成と概要(4つの力学について)
第8回	材料力学概論
第9回	機械力学概論
第10回	熱力学概論
第11回	流体力学概論
第12回	実施方法、班分け(8グループ)、課題の決定 テーマを設定するための考え方に関する指導、討論 グループ研究テーマを決めるディスカッション
第13回	グループ研究テーマの調査、資料収集およびグループディスカッション
第14回	プレゼンテーションに関する指導、レポート作成に関する指導 グループプレゼンテーション資料の作成 プレゼンテーションの練習
第15回	プレゼンテーション大会および講義の総括

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Class period	2018/04/05 ~ 2018/07/24		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201805810030B3	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	山下 敬彦 / Yamashita Takahiko, 柳井 武志 / Yanai Takeshi		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	山下 敬彦 / Yamashita Takahiko		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	山下 敬彦 / Yamashita Takahiko		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目, 大学院科目[機械], 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	[工学] 2号館 3F 第23講義室		
対象学生(クラス等) / Target students	電気電子コース 1年生		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Instructor office			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course overview and relationship to other subjects	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	1) PCを利用して学内の情報環境を利用できる。 2) 自主的に課題探求ができる。 3) 論理的な思考ができる。 4) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 5) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Grading	学習の取り組み状況, 積極的参加状況, プレゼンテーションの実施, レポート提出状況で評価する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks(URL)			
学生へのメッセージ / Message for students	講義第1回目は学部全体で集まってPCの初期設定や, 履修登録に必要な事項の説明を行います。各自の必携PCを必ず持ってきてください。		
授業計画詳細 / Course Schedule			

回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	電気電子工学入門(各教員による研究紹介)
第2回	電気電子工学入門(各教員による研究紹介)
第3回	電気電子工学入門(情報セキュリティに関する講義)
第4回	電気電子工学入門(各教員による研究紹介)
第5回	A:図書館ガイダンス / B: ポートフォリオ作成
第6回	A:ポートフォリオ / B:図書館ガイダンス
第7回	前半:ラーニングティップスの説明 後半:グループ研究の全体説明/各チュータによる指導(ポートフォリオのチェック,自己紹介,調査テーマの選定)
第8回	グループ研究テーマに関する調査,資料収集およびグループディスカッション
第9回	コンピュータ利用ガイダンス:実験関連レポート作成手法(1)
第10回	プレゼンテーションに関する講義
第11回	コンピュータ利用ガイダンス:実験関連レポート作成手法(2)
第12回	各チュータによるプレゼンテーション指導。Power Pointでの発表資料作成
第13回	チュータ担当毎に発表会
第14回	レポート作成
第15回	レポート作成・提出

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Class period	2018/04/05 ~ 2018/07/24		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201805810030B4	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	松田 良信 / Matsuda Yoshinobu, 柳井 武志 / Yanai Takeshi		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	松田 良信 / Matsuda Yoshinobu		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	松田 良信 / Matsuda Yoshinobu		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目, 大学院科目[機械], 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	[工学] 2号館 3F 第23講義室		
対象学生(クラス等) / Target students	電気電子コース 1年生		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Instructor office			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course overview and relationship to other subjects	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	1) PCを利用して学内の情報環境を利用できる。 2) 自主的に課題探求ができる。 3) 論理的な思考ができる。 4) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 5) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Grading	学習の取り組み状況, 積極的参加状況, プレゼンテーションの実施, レポート提出状況で評価する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks(URL)			
学生へのメッセージ / Message for students	講義第1回目は学部全体で集まってPCの初期設定や, 履修登録に必要な事項の説明を行います。各自の必携PCを必ず持ってきてください。		
授業計画詳細 / Course Schedule			

回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	電気電子工学入門(各教員による研究紹介)
第2回	電気電子工学入門(各教員による研究紹介)
第3回	電気電子工学入門(情報セキュリティに関する講義)
第4回	電気電子工学入門(各教員による研究紹介)
第5回	A:図書館ガイダンス / B:ポートフォリオ作成
第6回	A:ポートフォリオ / B:図書館ガイダンス
第7回	前半:ラーニングティップスの説明 後半:グループ研究の全体説明/各チュータによる指導(ポートフォリオのチェック,自己紹介,調査テーマの選定)
第8回	グループ研究テーマに関する調査,資料収集およびグループディスカッション
第9回	コンピュータ利用ガイダンス:実験関連レポート作成手法(1)
第10回	プレゼンテーションに関する講義
第11回	コンピュータ利用ガイダンス:実験関連レポート作成手法(2)
第12回	各チュータによるプレゼンテーション指導。Power Pointでの発表資料作成
第13回	チュータ担当毎に発表会
第14回	レポート作成
第15回	レポート作成・提出

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Class period	2018/04/05 ~ 2018/07/24		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201805810030B5	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	藤島 友之 / Fujishima Tomoyuki, 柳井 武志 / Yanai Takeshi		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	藤島 友之 / Fujishima Tomoyuki		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	藤島 友之 / Fujishima Tomoyuki		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目, 大学院科目[機械], 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	[工学] 2号館 3F 第23講義室		
対象学生(クラス等) / Target students	電気電子コース 1年生		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Instructor office			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course overview and relationship to other subjects	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	1) PCを利用して学内の情報環境を利用できる。 2) 自主的に課題探求ができる。 3) 論理的な思考ができる。 4) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 5) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Grading	学習の取り組み状況, 積極的参加状況, プレゼンテーションの実施, レポート提出状況で評価する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks(URL)			
学生へのメッセージ / Message for students	講義第1回目は学部全体で集まってPCの初期設定や, 履修登録に必要な事項の説明を行います。各自の必携PCを必ず持ってきてください。		
授業計画詳細 / Course Schedule			

回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	電気電子工学入門(各教員による研究紹介)
第2回	電気電子工学入門(各教員による研究紹介)
第3回	電気電子工学入門(情報セキュリティに関する講義)
第4回	電気電子工学入門(各教員による研究紹介)
第5回	A:図書館ガイダンス / B: ポートフォリオ作成
第6回	A:ポートフォリオ / B:図書館ガイダンス
第7回	前半:ラーニングティップスの説明 後半:グループ研究の全体説明/各チュータによる指導(ポートフォリオのチェック,自己紹介,調査テーマの選定)
第8回	グループ研究テーマに関する調査,資料収集およびグループディスカッション
第9回	コンピュータ利用ガイダンス:実験関連レポート作成手法(1)
第10回	プレゼンテーションに関する講義
第11回	コンピュータ利用ガイダンス:実験関連レポート作成手法(2)
第12回	各チュータによるプレゼンテーション指導。Power Pointでの発表資料作成
第13回	チュータ担当毎に発表会
第14回	レポート作成
第15回	レポート作成・提出

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Class period	2018/04/05 ~ 2018/07/24		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201805810030B8	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	阿部 貴志 / Abe Takashi, 柳井 武志 / Yanai Takeshi		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	阿部 貴志 / Abe Takashi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	阿部 貴志 / Abe Takashi		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目, 大学院科目[機械], 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	[工学] 2号館 3F 第23講義室		
対象学生(クラス等) / Target students	電気電子コース 1年生		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Instructor office			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course overview and relationship to other subjects	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	1) PCを利用して学内の情報環境を利用できる。 2) 自主的に課題探求ができる。 3) 論理的な思考ができる。 4) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 5) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Grading	学習の取り組み状況, 積極的参加状況, プレゼンテーションの実施, レポート提出状況で評価する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks(URL)			
学生へのメッセージ / Message for students	講義第1回目は学部全体で集まってPCの初期設定や, 履修登録に必要な事項の説明を行います。各自の必携PCを必ず持ってきてください。		
授業計画詳細 / Course Schedule			

回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	電気電子工学入門(各教員による研究紹介)
第2回	電気電子工学入門(各教員による研究紹介)
第3回	電気電子工学入門(情報セキュリティに関する講義)
第4回	電気電子工学入門(各教員による研究紹介)
第5回	A:図書館ガイダンス / B: ポートフォリオ作成
第6回	A:ポートフォリオ / B:図書館ガイダンス
第7回	前半:ラーニングティップスの説明 後半:グループ研究の全体説明/各チュータによる指導(ポートフォリオのチェック,自己紹介,調査テーマの選定)
第8回	グループ研究テーマに関する調査,資料収集およびグループディスカッション
第9回	コンピュータ利用ガイダンス:実験関連レポート作成手法(1)
第10回	プレゼンテーションに関する講義
第11回	コンピュータ利用ガイダンス:実験関連レポート作成手法(2)
第12回	各チュータによるプレゼンテーション指導。Power Pointでの発表資料作成
第13回	チュータ担当毎に発表会
第14回	レポート作成
第15回	レポート作成・提出

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Class period	2018/04/05 ~ 2018/07/24		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201805810030B9	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	浜崎 真一 / Hamasaki Shinichi, 柳井 武志 / Yanai Takeshi		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	浜崎 真一 / Hamasaki Shinichi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	浜崎 真一 / Hamasaki Shinichi		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目, 大学院科目[機械], 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	[工学] 2号館 3F 第23講義室		
対象学生(クラス等) / Target students	電気電子コース 1年生		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Instructor office			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course overview and relationship to other subjects	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	1) PCを利用して学内の情報環境を利用できる。 2) 自主的に課題探求ができる。 3) 論理的な思考ができる。 4) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 5) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Grading	学習の取り組み状況, 積極的参加状況, プレゼンテーションの実施, レポート提出状況で評価する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks(URL)			
学生へのメッセージ / Message for students	講義第1回目は学部全体で集まってPCの初期設定や, 履修登録に必要な事項の説明を行います。各自の必携PCを必ず持ってきてください。		
授業計画詳細 / Course Schedule			

回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	電気電子工学入門(各教員による研究紹介)
第2回	電気電子工学入門(各教員による研究紹介)
第3回	電気電子工学入門(情報セキュリティに関する講義)
第4回	電気電子工学入門(各教員による研究紹介)
第5回	A:図書館ガイダンス / B:ポートフォリオ作成
第6回	A:ポートフォリオ / B:図書館ガイダンス
第7回	前半:ラーニングティップスの説明 後半:グループ研究の全体説明/各チュータによる指導(ポートフォリオのチェック,自己紹介,調査テーマの選定)
第8回	グループ研究テーマに関する調査,資料収集およびグループディスカッション
第9回	コンピュータ利用ガイダンス:実験関連レポート作成手法(1)
第10回	プレゼンテーションに関する講義
第11回	コンピュータ利用ガイダンス:実験関連レポート作成手法(2)
第12回	各チュータによるプレゼンテーション指導。Power Pointでの発表資料作成
第13回	チュータ担当毎に発表会
第14回	レポート作成
第15回	レポート作成・提出

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Class period	2018/04/05 ~ 2018/07/24		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201805810030C1	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	中野 正基 / Nakano Masaki, 柳井 武志 / Yanai Takeshi		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	中野 正基 / Nakano Masaki		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	中野 正基 / Nakano Masaki		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目, 大学院科目[機械], 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	[工学] 2号館 3F 第23講義室		
対象学生(クラス等) / Target students	電気電子コース 1年生		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Instructor office			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course overview and relationship to other subjects	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	1) PCを利用して学内の情報環境を利用できる。 2) 自主的に課題探求ができる。 3) 論理的な思考ができる。 4) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 5) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Grading	学習の取り組み状況, 積極的参加状況, プレゼンテーションの実施, レポート提出状況で評価する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks(URL)			
学生へのメッセージ / Message for students	講義第1回目は学部全体で集まってPCの初期設定や, 履修登録に必要な事項の説明を行います。各自の必携PCを必ず持ってきてください。		
授業計画詳細 / Course Schedule			

回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	電気電子工学入門(各教員による研究紹介)
第2回	電気電子工学入門(各教員による研究紹介)
第3回	電気電子工学入門(情報セキュリティに関する講義)
第4回	電気電子工学入門(各教員による研究紹介)
第5回	A:図書館ガイダンス / B: ポートフォリオ作成
第6回	A:ポートフォリオ / B:図書館ガイダンス
第7回	前半:ラーニングティップスの説明 後半:グループ研究の全体説明/各チュータによる指導(ポートフォリオのチェック,自己紹介,調査テーマの選定)
第8回	グループ研究テーマに関する調査,資料収集およびグループディスカッション
第9回	コンピュータ利用ガイダンス:実験関連レポート作成手法(1)
第10回	プレゼンテーションに関する講義
第11回	コンピュータ利用ガイダンス:実験関連レポート作成手法(2)
第12回	各チュータによるプレゼンテーション指導。Power Pointでの発表資料作成
第13回	チュータ担当毎に発表会
第14回	レポート作成
第15回	レポート作成・提出

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Class period	2018/04/05 ~ 2018/07/24		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201805810030C2	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	石塚 洋一 / Ishizuka Yoichi, 柳井 武志 / Yanai Takeshi		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	石塚 洋一 / Ishizuka Yoichi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	石塚 洋一 / Ishizuka Yoichi		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目, 大学院科目[機械], 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	[工学] 2号館 3F 第23講義室		
対象学生(クラス等) / Target students	電気電子コース 1年生		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Instructor office			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course overview and relationship to other subjects	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	1) PCを利用して学内の情報環境を利用できる。 2) 自主的に課題探求ができる。 3) 論理的な思考ができる。 4) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 5) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Grading	学習の取り組み状況, 積極的参加状況, プレゼンテーションの実施, レポート提出状況で評価する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks(URL)			
学生へのメッセージ / Message for students	講義第1回目は学部全体で集まってPCの初期設定や, 履修登録に必要な事項の説明を行います。各自の必携PCを必ず持ってきてください。		
授業計画詳細 / Course Schedule			

回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	電気電子工学入門(各教員による研究紹介)
第2回	電気電子工学入門(各教員による研究紹介)
第3回	電気電子工学入門(情報セキュリティに関する講義)
第4回	電気電子工学入門(各教員による研究紹介)
第5回	A:図書館ガイダンス / B: ポートフォリオ作成
第6回	A:ポートフォリオ / B:図書館ガイダンス
第7回	前半:ラーニングティップスの説明 後半:グループ研究の全体説明/各チュータによる指導(ポートフォリオのチェック,自己紹介,調査テーマの選定)
第8回	グループ研究テーマに関する調査,資料収集およびグループディスカッション
第9回	コンピュータ利用ガイダンス:実験関連レポート作成手法(1)
第10回	プレゼンテーションに関する講義
第11回	コンピュータ利用ガイダンス:実験関連レポート作成手法(2)
第12回	各チュータによるプレゼンテーション指導。Power Pointでの発表資料作成
第13回	チュータ担当毎に発表会
第14回	レポート作成
第15回	レポート作成・提出

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Class period	2018/04/05 ~ 2018/07/24		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201805810030C3	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	柳井 武志 / Yanai Takeshi		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	柳井 武志 / Yanai Takeshi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	柳井 武志 / Yanai Takeshi		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目, 大学院科目[機械], 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	[工学] 2号館 3F 第23講義室		
対象学生(クラス等) / Target students	電気電子コース 1年生		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Instructor office			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course overview and relationship to other subjects	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	1) PCを利用して学内の情報環境を利用できる。 2) 自主的に課題探求ができる。 3) 論理的な思考ができる。 4) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 5) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Grading	学習の取り組み状況, 積極的参加状況, プレゼンテーションの実施, レポート提出状況で評価する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks(URL)			
学生へのメッセージ / Message for students	講義第1回目は学部全体で集まってPCの初期設定や, 履修登録に必要な事項の説明を行います。各自の必携PCを必ず持ってきてください。		
授業計画詳細 / Course Schedule			

回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	電気電子工学入門(各教員による研究紹介)
第2回	電気電子工学入門(各教員による研究紹介)
第3回	電気電子工学入門(情報セキュリティに関する講義)
第4回	電気電子工学入門(各教員による研究紹介)
第5回	A:図書館ガイダンス / B: ポートフォリオ作成
第6回	A:ポートフォリオ / B:図書館ガイダンス
第7回	前半:ラーニングティップスの説明 後半:グループ研究の全体説明/各チュータによる指導(ポートフォリオのチェック,自己紹介,調査テーマの選定)
第8回	グループ研究テーマに関する調査,資料収集およびグループディスカッション
第9回	コンピュータ利用ガイダンス:実験関連レポート作成手法(1)
第10回	プレゼンテーションに関する講義
第11回	コンピュータ利用ガイダンス:実験関連レポート作成手法(2)
第12回	各チュータによるプレゼンテーション指導。Power Pointでの発表資料作成
第13回	チュータ担当毎に発表会
第14回	レポート作成
第15回	レポート作成・提出

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Class period	2018/04/05 ~ 2018/07/24		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201805810030C4	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	丸田 英徳 / Maruta Hidenori, 柳井 武志 / Yanai Takeshi		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	丸田 英徳 / Maruta Hidenori		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	丸田 英徳 / Maruta Hidenori		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目, 大学院科目[機械], 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	[工学] 2号館 3F 第23講義室		
対象学生(クラス等) / Target students	電気電子コース 1年生		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Instructor office			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course overview and relationship to other subjects	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	1) PCを利用して学内の情報環境を利用できる。 2) 自主的に課題探求ができる。 3) 論理的な思考ができる。 4) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 5) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Grading	学習の取り組み状況, 積極的参加状況, プレゼンテーションの実施, レポート提出状況で評価する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students	講義第1回目は学部全体で集まってPCの初期設定や, 履修登録に必要な事項の説明を行います。各自の必携PCを必ず持ってきてください。		
授業計画詳細 / Course Schedule			

回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	電気電子工学入門(各教員による研究紹介)
第2回	電気電子工学入門(各教員による研究紹介)
第3回	電気電子工学入門(情報セキュリティに関する講義)
第4回	電気電子工学入門(各教員による研究紹介)
第5回	A:図書館ガイダンス / B: ポートフォリオ作成
第6回	A:ポートフォリオ / B:図書館ガイダンス
第7回	前半:ラーニングティップスの説明 後半:グループ研究の全体説明/各チュータによる指導(ポートフォリオのチェック,自己紹介,調査テーマの選定)
第8回	グループ研究テーマに関する調査,資料収集およびグループディスカッション
第9回	コンピュータ利用ガイダンス:実験関連レポート作成手法(1)
第10回	プレゼンテーションに関する講義
第11回	コンピュータ利用ガイダンス:実験関連レポート作成手法(2)
第12回	各チュータによるプレゼンテーション指導。Power Pointでの発表資料作成
第13回	チュータ担当毎に発表会
第14回	レポート作成
第15回	レポート作成・提出

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Class period	2018/04/05 ~ 2018/07/24		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201805810030C5	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	田中 俊幸 / Tanaka Toshiyuki, 柳井 武志 / Yanai Takeshi		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	田中 俊幸 / Tanaka Toshiyuki		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	田中 俊幸 / Tanaka Toshiyuki		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目, 大学院科目[機械], 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	[工学] 2号館 3F 第23講義室		
対象学生(クラス等) / Target students	電気電子コース 1年生		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Instructor office			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course overview and relationship to other subjects	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	1) PCを利用して学内の情報環境を利用できる。 2) 自主的に課題探求ができる。 3) 論理的な思考ができる。 4) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 5) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Grading	学習の取り組み状況, 積極的参加状況, プレゼンテーションの実施, レポート提出状況で評価する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks(URL)			
学生へのメッセージ / Message for students	講義第1回目は学部全体で集まってPCの初期設定や, 履修登録に必要な事項の説明を行います。各自の必携PCを必ず持ってきてください。		
授業計画詳細 / Course Schedule			

回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	電気電子工学入門(各教員による研究紹介)
第2回	電気電子工学入門(各教員による研究紹介)
第3回	電気電子工学入門(情報セキュリティに関する講義)
第4回	電気電子工学入門(各教員による研究紹介)
第5回	A:図書館ガイダンス / B:ポートフォリオ作成
第6回	A:ポートフォリオ / B:図書館ガイダンス
第7回	前半:ラーニングティップスの説明 後半:グループ研究の全体説明/各チュータによる指導(ポートフォリオのチェック,自己紹介,調査テーマの選定)
第8回	グループ研究テーマに関する調査,資料収集およびグループディスカッション
第9回	コンピュータ利用ガイダンス:実験関連レポート作成手法(1)
第10回	プレゼンテーションに関する講義
第11回	コンピュータ利用ガイダンス:実験関連レポート作成手法(2)
第12回	各チュータによるプレゼンテーション指導。Power Pointでの発表資料作成
第13回	チュータ担当毎に発表会
第14回	レポート作成
第15回	レポート作成・提出

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Class period	2018/04/05 ~ 2018/07/24		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201805810030C6	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	藤本 孝文 / Fujimoto Takafumi, 柳井 武志 / Yanai Takeshi		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	藤本 孝文 / Fujimoto Takafumi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	藤本 孝文 / Fujimoto Takafumi		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目, 大学院科目[機械], 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	[工学] 2号館 3F 第23講義室		
対象学生(クラス等) / Target students	電気電子コース 1年生		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Instructor office			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course overview and relationship to other subjects	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	1) PCを利用して学内の情報環境を利用できる。 2) 自主的に課題探求ができる。 3) 論理的な思考ができる。 4) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 5) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Grading	学習の取り組み状況, 積極的参加状況, プレゼンテーションの実施, レポート提出状況で評価する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks(URL)			
学生へのメッセージ / Message for students	講義第1回目は学部全体で集まってPCの初期設定や, 履修登録に必要な事項の説明を行います。各自の必携PCを必ず持ってきてください。		
授業計画詳細 / Course Schedule			

回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	電気電子工学入門(各教員による研究紹介)
第2回	電気電子工学入門(各教員による研究紹介)
第3回	電気電子工学入門(情報セキュリティに関する講義)
第4回	電気電子工学入門(各教員による研究紹介)
第5回	A:図書館ガイダンス / B:ポートフォリオ作成
第6回	A:ポートフォリオ / B:図書館ガイダンス
第7回	前半:ラーニングティップスの説明 後半:グループ研究の全体説明/各チュータによる指導(ポートフォリオのチェック,自己紹介,調査テーマの選定)
第8回	グループ研究テーマに関する調査,資料収集およびグループディスカッション
第9回	コンピュータ利用ガイダンス:実験関連レポート作成手法(1)
第10回	プレゼンテーションに関する講義
第11回	コンピュータ利用ガイダンス:実験関連レポート作成手法(2)
第12回	各チュータによるプレゼンテーション指導。Power Pointでの発表資料作成
第13回	チュータ担当毎に発表会
第14回	レポート作成
第15回	レポート作成・提出

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Class period	2018/04/05 ~ 2018/07/24		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201805810030C7	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	森山 敏文 / Moriyama Toshifumi, 柳井 武志 / Yanai Takeshi		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	森山 敏文 / Moriyama Toshifumi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	森山 敏文 / Moriyama Toshifumi		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目, 大学院科目[機械], 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	[工学] 2号館 3F 第23講義室		
対象学生(クラス等) / Target students	電気電子コース 1年生		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Instructor office			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course overview and relationship to other subjects	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	1) PCを利用して学内の情報環境を利用できる。 2) 自主的に課題探求ができる。 3) 論理的な思考ができる。 4) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 5) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Grading	学習の取り組み状況, 積極的参加状況, プレゼンテーションの実施, レポート提出状況で評価する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks(URL)			
学生へのメッセージ / Message for students	講義第1回目は学部全体で集まってPCの初期設定や, 履修登録に必要な事項の説明を行います。各自の必携PCを必ず持ってきてください。		
授業計画詳細 / Course Schedule			

回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	電気電子工学入門(各教員による研究紹介)
第2回	電気電子工学入門(各教員による研究紹介)
第3回	電気電子工学入門(情報セキュリティに関する講義)
第4回	電気電子工学入門(各教員による研究紹介)
第5回	A:図書館ガイダンス / B:ポートフォリオ作成
第6回	A:ポートフォリオ / B:図書館ガイダンス
第7回	前半:ラーニングティップスの説明 後半:グループ研究の全体説明/各チュータによる指導(ポートフォリオのチェック,自己紹介,調査テーマの選定)
第8回	グループ研究テーマに関する調査,資料収集およびグループディスカッション
第9回	コンピュータ利用ガイダンス:実験関連レポート作成手法(1)
第10回	プレゼンテーションに関する講義
第11回	コンピュータ利用ガイダンス:実験関連レポート作成手法(2)
第12回	各チュータによるプレゼンテーション指導。Power Pointでの発表資料作成
第13回	チュータ担当毎に発表会
第14回	レポート作成
第15回	レポート作成・提出

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Class period	2018/04/05 ~ 2018/07/24		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201805810030C8	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	横井 裕一 / Yokoi Yuichi, ミテイ, 柳井 武志 / Yanai Takeshi		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	横井 裕一 / Yokoi Yuichi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	横井 裕一 / Yokoi Yuichi		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目, 大学院科目[機械], 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	[工学] 2号館 3F 第23講義室		
対象学生(クラス等) / Target students	電気電子コース 1年生		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Instructor office			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course overview and relationship to other subjects	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	1) PCを利用して学内の情報環境を利用できる。 2) 自主的に課題探求ができる。 3) 論理的な思考ができる。 4) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 5) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Grading	学習の取り組み状況, 積極的参加状況, プレゼンテーションの実施, レポート提出状況で評価する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks(URL)			
学生へのメッセージ / Message for students	講義第1回目は学部全体で集まってPCの初期設定や, 履修登録に必要な事項の説明を行います。各自の必携PCを必ず持ってきてください。		
授業計画詳細 / Course Schedule			

回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	電気電子工学入門(各教員による研究紹介)
第2回	電気電子工学入門(各教員による研究紹介)
第3回	電気電子工学入門(情報セキュリティに関する講義)
第4回	電気電子工学入門(各教員による研究紹介)
第5回	A:図書館ガイダンス / B: ポートフォリオ作成
第6回	A:ポートフォリオ / B:図書館ガイダンス
第7回	前半:ラーニングティップスの説明 後半:グループ研究の全体説明/各チュータによる指導(ポートフォリオのチェック,自己紹介,調査テーマの選定)
第8回	グループ研究テーマに関する調査,資料収集およびグループディスカッション
第9回	コンピュータ利用ガイダンス:実験関連レポート作成手法(1)
第10回	プレゼンテーションに関する講義
第11回	コンピュータ利用ガイダンス:実験関連レポート作成手法(2)
第12回	各チュータによるプレゼンテーション指導。Power Pointでの発表資料作成
第13回	チュータ担当毎に発表会
第14回	レポート作成
第15回	レポート作成・提出

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Class period	2018/04/05 ~ 2018/07/24		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201805810030D1	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	喜安 千弥 / Kiyasu Senya		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	喜安 千弥 / Kiyasu Senya		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	喜安 千弥 / Kiyasu Senya		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目, 大学院科目[機械], 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Target students			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address			
担当教員研究室/Instructor office			
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours			
授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標/Course goals	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Grading	・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど)		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-3073 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks(URL)			

学生へのメッセージ/Message for students	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、シラバスと成績評価基準の説明、自己紹介
第2回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第3回	個人発表（発表5分+質問1分）、発表指導
第4回	個人発表（発表5分+質問1分）、発表指導
第5回	個人発表（発表5分+質問1分）、発表指導、グループ分け（3～7名一組）
第6回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第7回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第8回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第9回	プレゼンテーションに関する指導
第10回	プレゼンテーションに関する指導
第11回	プレゼンテーション資料の作成
第12回	プレゼンテーションの練習
第13回	プレゼンテーション大会予選（各クラスから1チームを選出）
第14回	プレゼンテーション大会決勝（各クラスから選ばれた15チームによる決勝）
第15回	レポート作成に関する指導

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Class period	2018/04/05 ~ 2018/07/24		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201805810030D6	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	藤村 誠 / Fujimura Makoto		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	藤村 誠 / Fujimura Makoto		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	藤村 誠 / Fujimura Makoto		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目, 大学院科目[機械], 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Target students	情報工学コース1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	makoto_cis.nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Instructor office	工学部1号館 工学部1号館 教員・ゼミ室409		
担当教員TEL/Tel	095-819-2584		
担当教員オフィスアワー/Office hours	月曜日5校時		
授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標/Course goals	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Grading	・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど)		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-3078 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks(URL)			

学生へのメッセージ/Message for students	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、シラバスと成績評価基準の説明、自己紹介
第2回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第3回	個人発表（発表5分+質問1分）、発表指導
第4回	個人発表（発表5分+質問1分）、発表指導
第5回	個人発表（発表5分+質問1分）、発表指導、グループ分け（3～7名一組）
第6回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第7回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第8回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第9回	プレゼンテーションに関する指導
第10回	プレゼンテーションに関する指導
第11回	プレゼンテーション資料の作成
第12回	プレゼンテーションの練習
第13回	プレゼンテーション大会予選（各クラスから1チームを選出）
第14回	プレゼンテーション大会決勝（各クラスから選ばれた15チームによる決勝）
第15回	レポート作成に関する指導

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Class period	2018/04/05 ~ 2018/07/24		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201805810030D8	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	森山 雅雄 / Moriyama Masao		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	森山 雅雄 / Moriyama Masao		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	森山 雅雄 / Moriyama Masao		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目, 大学院科目[機械], 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Target students	工学部情報システム工学コース1年次		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	matsu@cis.nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Instructor office	工学部1号館3F情報システム302		
担当教員TEL/Tel	2579		
担当教員オフィスアワー/Office hours	月曜5校時		
授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標/Course goals	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Grading	・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど)		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	PCを利用するので、利用可能な状態にしておくこと		
キーワード / Key word	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-3080 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks(URL)			

学生へのメッセージ/Message for students	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、シラバスと成績評価基準の説明、自己紹介
第2回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第3回	個人発表（発表5分+質問1分）、発表指導
第4回	個人発表（発表5分+質問1分）、発表指導
第5回	個人発表（発表5分+質問1分）、発表指導、グループ分け（3～7名一組）
第6回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第7回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第8回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第9回	プレゼンテーションに関する指導
第10回	プレゼンテーションに関する指導
第11回	プレゼンテーション資料の作成
第12回	プレゼンテーションの練習
第13回	プレゼンテーション大会予選（各クラスから1チームを選出）
第14回	プレゼンテーション大会決勝（各クラスから選ばれた15チームによる決勝）
第15回	レポート作成に関する指導

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 1クォーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5, 金 / Fri 5
開講期間 / Class period	2018/04/05 ~ 2018/06/01		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201805810030F1	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	吉武 裕 / Yoshitake Yutaka, 源城 かほり / Genjyo Kahori		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	吉武 裕 / Yoshitake Yutaka		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	吉武 裕 / Yoshitake Yutaka		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目, 大学院科目[機械], 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	[工学] 1号館 2F 第1講義室		
対象学生(クラス等) / Target students	構造工学コース1年次		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	吉武 (yoshitak@nagasaki-u.ac.jp)		
担当教員研究室/Instructor office	工学部1号館6階教員・ゼミ室		
担当教員TEL/Tel	095-819-2589		
担当教員オフィスアワー/Office hours	適宜		
授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標/Course goals	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Grading	・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど)		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-3085 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks(URL)			

学生へのメッセージ/Message for students	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、履修登録、履修指導
第2回	LACSポートフォリオの説明、NU-Webでの入学時アンケート調査の実施
第3回	JABEEの学習・教育到達目標、成績評価の説明、就職説明
第4回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第5回	英語学習システムの使用法
第6回	情報セキュリティ講習会
第7回	生徒と学生の違い
第8回	ノートテイキング
第9回	リーディング
第10回	アカデミックライティング1
第11回	アカデミックライティング2
第12回	発想法、グループディスカッションの方法に関する講義
第13回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成1
第14回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成2
第15回	グループ発表・討論、授業アンケート

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 1クォーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5, 金 / Fri 5
開講期間 / Class period	2018/04/05 ~ 2018/06/01		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201805810030F2	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	勝田 順一 / Katsuta Junichi, 源城 かほり / Genjyo Kahori		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	勝田 順一 / Katsuta Junichi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	勝田 順一 / Katsuta Junichi		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目, 大学院科目[機械], 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	[工学] 1号館 2F 第1講義室		
対象学生(クラス等) / Target students	構造工学コース1年次		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	勝田 (katsuta@nagasaki-u.ac.jp)		
担当教員研究室 / Instructor office	工学部1号館教員・ゼミ室504		
担当教員TEL / Tel	095-819-2599		
担当教員オフィスアワー / Office hours	適宜		
授業の概要及び位置づけ / Course overview and relationship to other subjects	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Grading	・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど)		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-3085 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks(URL)			

学生へのメッセージ/Message for students	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、履修登録、履修指導
第2回	LACSポートフォリオの説明、NU-Webでの入学時アンケート調査の実施
第3回	JABEEの学習・教育到達目標、成績評価の説明、就職説明
第4回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第5回	英語学習システムの使用方法
第6回	情報セキュリティ講習会
第7回	生徒と学生の違い
第8回	ノートテイキング
第9回	リーディング
第10回	アカデミックライティング1
第11回	アカデミックライティング2
第12回	発想法、グループディスカッションの方法に関する講義
第13回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成1
第14回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成2
第15回	グループ発表・討論、授業アンケート

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 1クォーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5, 金 / Fri 5
開講期間 / Class period	2018/04/05 ~ 2018/06/01		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201805810030F3	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	安武 敦子 / Yasutake Atsuko, 源城 かほり / Genjyo Kahori		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	安武 敦子 / Yasutake Atsuko		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	安武 敦子 / Yasutake Atsuko		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目, 大学院科目[機械], 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	[工学] 1号館 2F 第1講義室		
対象学生(クラス等) / Target students	構造工学コース1年次		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	安武 (yasutake@nagasaki-u.ac.jp)		
担当教員研究室/Instructor office	工学部1号館教員・ゼミ室503		
担当教員TEL/Tel	095-819-2600		
担当教員オフィスアワー/Office hours	火曜10:30 ~ 12:00		
授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標/Course goals	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Grading	・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど)		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-3085 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks(URL)			

学生へのメッセージ/Message for students	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、履修登録、履修指導
第2回	LACSポートフォリオの説明、NU-Webでの入学時アンケート調査の実施
第3回	JABEEの学習・教育到達目標、成績評価の説明、就職説明
第4回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第5回	英語学習システムの使用方法
第6回	情報セキュリティ講習会
第7回	生徒と学生の違い
第8回	ノートテイキング
第9回	リーディング
第10回	アカデミックライティング1
第11回	アカデミックライティング2
第12回	発想法、グループディスカッションの方法に関する講義
第13回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成1
第14回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成2
第15回	グループ発表・討論、授業アンケート

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 1クォーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5, 金 / Fri 5
開講期間 / Class period	2018/04/05 ~ 2018/06/01		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201805810030F4	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	源城 かほり / Genjyo Kahori		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	源城 かほり / Genjyo Kahori		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	源城 かほり / Genjyo Kahori		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目, 大学院科目[機械], 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	[工学] 1号館 2F 第1講義室		
対象学生(クラス等) / Target students	構造工学コース1年次		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	源城 (genjo@nagasaki-u.ac.jp)		
担当教員研究室/Instructor office	工学部1号館教員・ゼミ室502		
担当教員TEL/Tel	095-819-2598		
担当教員オフィスアワー/Office hours	火曜10:30 ~ 12:00		
授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標/Course goals	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Grading	・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど)		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-3085 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks(URL)			

学生へのメッセージ/Message for students	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、履修登録、履修指導
第2回	LACSポートフォリオの説明、NU-Webでの入学時アンケート調査の実施
第3回	JABEEの学習・教育到達目標、成績評価の説明、就職説明
第4回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第5回	英語学習システムの使用法
第6回	情報セキュリティ講習会
第7回	生徒と学生の違い
第8回	ノートテイキング
第9回	リーディング
第10回	アカデミックライティング1
第11回	アカデミックライティング2
第12回	発想法、グループディスカッションの方法に関する講義
第13回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成1
第14回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成2
第15回	グループ発表・討論、授業アンケート

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 5
開講期間 / Class period	2018/04/05 ~ 2018/07/20		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201805810030F5	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	鈴木 誠二 / Suzuki Seiji, ミテイ		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	鈴木 誠二 / Suzuki Seiji		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	鈴木 誠二 / Suzuki Seiji		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目, 大学院科目[機械], 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Target students			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	ssuzuki@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Instructor office	1号館310室		
担当教員TEL/Tel	095-819-2623		
担当教員オフィスアワー/Office hours	平日17時以降		
授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標/Course goals	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Grading	・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど)		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-3086 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks(URL)			

学生へのメッセージ/Message for students	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	大学情報環境接続説明
第2回	オリエンテーション合宿にてガイダンス
第3回	資料収集ガイダンス
第4回	情報セキュリティに関する講義
第5回	グループ研究テーマに関する調査, 資料収集およびグループディスカッション
第6回	グループ研究テーマに関する調査, 資料収集およびグループディスカッション
第7回	グループ研究テーマに関する調査, 資料収集およびグループディスカッション
第8回	グループ研究テーマに関する調査, 資料収集およびグループディスカッション
第9回	グループ研究テーマに関する調査, 資料収集およびグループディスカッション
第10回	グループ研究テーマに関する調査, 資料収集およびグループディスカッション
第11回	プレゼンテーション資料の作成・練習
第12回	プレゼンテーション資料の作成・練習
第13回	プレゼンテーション資料の作成・練習
第14回	コース内プレゼンテーション大会
第15回	コース内プレゼンテーション大会

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 5
開講期間 / Class period	2018/04/05 ~ 2018/07/24		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201805810030F9	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	森口 勇 / Moriguchi Isamu		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	森口 勇 / Moriguchi Isamu		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	森口 勇 / Moriguchi Isamu		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目, 大学院科目[機械], 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	[総合]総合教育研究棟3F大講義室		
対象学生(クラス等) / Target students	工学部 化学・物質工学コース 1年次生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	mrgch@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Instructor office	総合教育研究棟8F 808号室		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	メールにて, 事前にアポイントを取ってください。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標/Course goals	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Grading	・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど)		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-3090 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks(URL)			

学生へのメッセージ/Message for students	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、シラバスと成績評価基準の説明、自己紹介
第2回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第3回	個人発表（発表5分+質問1分）、発表指導
第4回	個人発表（発表5分+質問1分）、発表指導
第5回	個人発表（発表5分+質問1分）、発表指導、グループ分け（3～7名一組）
第6回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第7回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第8回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第9回	プレゼンテーションに関する指導
第10回	プレゼンテーションに関する指導
第11回	プレゼンテーション資料の作成
第12回	プレゼンテーションの練習
第13回	プレゼンテーション大会予選（各クラスから1チームを選出）
第14回	プレゼンテーション大会決勝（各クラスから選ばれた15チームによる決勝）
第15回	レポート作成に関する指導

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 5
開講期間 / Class period	2018/04/05 ~ 2018/07/24		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201805810030G2	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	郷田 秀一郎 / Goda Shuichiro		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	郷田 秀一郎 / Goda Shuichiro		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	郷田 秀一郎 / Goda Shuichiro		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目, 大学院科目[機械], 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	[工学] 1号館 2F 第6講義室		
対象学生(クラス等) / Target students			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	sgoda@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Instructor office	生体分子化学実験室 2 - 1		
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours	随時、事前にメール等で連絡すること。		
授業の概要及び位置づけ / Course overview and relationship to other subjects	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し、自主的に知的活動に取り組み、指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に、口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Grading	・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど)		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-3092 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks(URL)			

学生へのメッセージ/Message for students	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、シラバスと成績評価基準の説明、自己紹介
第2回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第3回	個人発表（発表5分+質問1分）、発表指導
第4回	個人発表（発表5分+質問1分）、発表指導
第5回	個人発表（発表5分+質問1分）、発表指導、グループ分け（3～7名一組）
第6回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第7回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第8回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第9回	プレゼンテーションに関する指導
第10回	プレゼンテーションに関する指導
第11回	プレゼンテーション資料の作成
第12回	プレゼンテーションの練習
第13回	プレゼンテーション大会予選（各クラスから1チームを選出）
第14回	プレゼンテーション大会決勝（各クラスから選ばれた15チームによる決勝）
第15回	レポート作成に関する指導